



令和5年6月21日

令和5年度・複数機関と連携した消防活動訓練の実施について

関東大震災から100年という契機を捉え、発生が懸念される首都直下地震等の大規模災害に的確に対応するため、消防活動訓練を下記のとおり実施します。

また、他機関（自衛隊・大田区）との連携を図り、実際の震災現場を想定した実践的な訓練を実施します。

記

1 実施日時

令和5年6月27日（火） 11時55分から13時00分まで

2 実動訓練実施場所

東京消防庁第二方面訓練場 大田区京浜島一丁目1番4号（別図参照）

3 訓練参加人員

105名（消防職員60名、自衛隊員35名、大田区職員10名）

4 訓練想定

「東京消防庁管内において、地震により複数の建物が倒壊し、内部に複数の脱出不能者が発生したものの。」

5 訓練内容

- (1) 他機関と連携した活動訓練
- (2) 閉鎖空間における救助活動訓練
- (3) 土砂災害現場における救助活動訓練
- (4) 要救助者に対する適切な処置訓練

6 参加関係機関

- (1) 練馬駐屯地第1普通科連隊第1中隊
- (2) 大田区総務部防災危機管理課

7 取材にあたっての注意事項

- (1) 別図に示す「報道受付」に11時15分までに集合してください。11時30分頃よりレクチャーを実施します。
なお、早く来られた場合でも訓練会場へは入ることはできませんので、ご了承ください。
- (2) 取材の際は、自社腕章を必ず着用してください。
- (3) 訓練会場に駐車場はありません。車両で来られる方は周辺のコインパーキングをご利用ください。
- (4) 訓練会場内では、車両や活動隊員が往来することから、係員の指示に従い事故防止に十分注意してください。
- (5) 取材を希望される社は、6月26日(月)10時00分までに広報課報道係に電話でご連絡ください。

8 その他

悪天候などにより訓練を中止する場合は、当日午前6時30分に決定します。

問合せ先

〔 東京消防庁(代) 03-3212-2111
 広報課報道係 内線 2345～2350 〕

車両待機位置及び出場順路図

